



(1)

芝山町社協だより



手に汗にぎって

'18年9月発行
Vol.103

手をひかれ

福祉センター避難訓練

福祉センターで開かれている子育て支援センターは本日プールの日。子どもたちは水鉄砲で的当てをするなど、楽しいひとときをすごしています。

そんな中「火事です。火事です」と放送がなります。子どもたちと保護者は、サイレンや避難指示の声にあわてながらも、支援員を先頭に避難場所へ集合。無事点呼が済んで、安全に避難完了。

7月24日、福祉センター避難訓練のひとコマです。「いつでも緊急時の避難経路と避難場所を頭に入れとくといざという時、役立ちますよ」と訓練に参加した消防士のコメントがありました。

今号の特集

- ・豪雨災害その前に
大雨が降る前の対策
- ・つながっている つながっていく
話し合う地域福祉フォーラム

編集発行 社会福祉法人 芝山町社会福祉協議会 芝山町飯櫃 126 番地 1 TEL0479-78-0850

ホームページ : <http://www.shibayama-shakyo.jp> E-mail: info@shibayama-shakyo.jp

この広報紙は、共同募金の配分金によって発行されています



豪雨災害その前に

異常気象という言葉が毎年耳にするようになってきました。

最高気温は更新が続いています。豪雨災害も平成20年から30年までに10回発生していて、平均すると年1回のペースで日本列島を襲っていることになりました。

今回は大雨が来る前の対策について、芝山町総務課行政係消防防災担当の川野主任主事と遠藤主事にお話を伺いました。

川の氾濫・土砂崩れに注意

大雨災害への対策については、各戸に配布させていた「芝山町洪水ハザードマップ」を参考にしていただくと思います。高谷川と木戸川が氾濫した場合は想定し作成されたもので、避難に関する情報が細かく掲載されています。

知っておくこと、決めとくこと

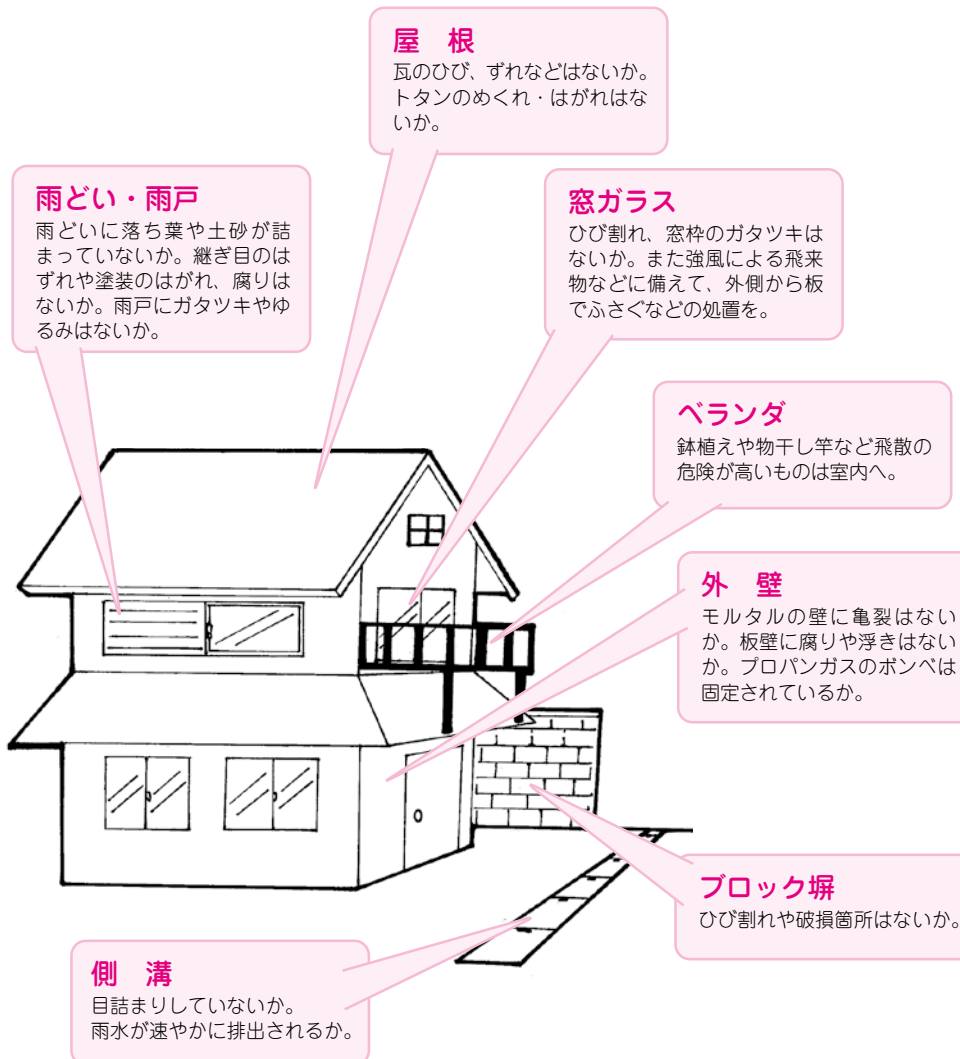
まず普段から知っておくことが大切です。自宅の風水害

対策として、まず家やその周辺を下の図を参考にチェックしてみましょう。

次に避難所と避難経路の確認です。自分の家から避難所への経路に、浸水や土砂災害の起こりやすい場所はないか、確認して道順を決めます。自宅が高谷川と木戸川に近い場合、これらの川の氾濫による自宅の浸水が想定されます。実際に歩いてみるのが最良の下調べです。

さらに非常時持ち出し品の確認もしましょう。

家の風水害対策



大雨が降る前の対策

**積極的な情報収集を**

大雨が来ることがわかったら、情報を集めます。防災行政無線やテレビ・ラジオの他、インターネットなどから積極的に収集しましょう。他にも、芝山町情報メールに登録すれば、災害情報（火災情報は除く）・避難情報・気象情報・



▲危険箇所を避けた避難経路を（加茂）

町政に関する情報・その他情報（配信項目は、登録時に選択可能）をメールで受け取ることができます。登録ページのURLは下記をご覧ください。QRコード（下記）をお使いの場合は読み取った先で「メールを送信する」を押していただき、手続きを進めてください。

避難情報が出なくても身の危険を感じたら避難する

町民の安全を守るため、町で避難の勧告や指示を行うことがあります。避難勧告「速やかに避難」や避難指示（緊急）「ただちに避難」が出たら、速やかに最寄りの避難所に避難してください。特に避難する際、要配慮者（乳幼児、高齢者、障がいのある方）など避難に時間を要する方がいる場合は、早めの避難を心がけましょう。避難勧告や避難指示（緊急）が出ていなくても、身の危険を感じる場合は、避難を開始してください。

あせらず、あわてず、冷静に

家を出る時は、浸水に備えて持ち出さない貴重品や家財道具などは、できるだけ高いところへ移し、換気口をふさぎ、火災を防ぐため電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めましょう。また親戚や知人などに、どこへ避難するのか伝えておくとう良いで

QRコードを読み取れない方は、次のアドレスに直接空メールを送信してください。



「芝山町情報メール」登録用アドレス
t-shibayama@sg-m.jp

しょう。

避難は徒歩が基本です。浸水しているところでは、車に水に浸かり動かなくなることがあるので、できる限り車で避難はやめましょう。動きやすい格好で、2人以上の行動を心がけてください。

普段の備えが命を守る

日常的な心構えや対策（備え）は減災において大きな効果を発揮します。みなさんひとりひとりが「自分の身は自分で守る。自分たちの地域は自分たちで守る」という意識

非常持ち出し品一覧

この一覧は参考例で、家庭の事情にあわせて持ち出し品を決めましょう。また定期的に中身を確認し、使用期限などにも注意しましょう。

懐中電灯	ろうそく（マッチ、ライター）
携帯ラジオ	食料品（皿、フォーク等も含む）
携帯電話	飲料水
医療品	衣服、下着類、雨具
現金・貴重品	予備電池

を持ち、地域が連帯してお互いの協力しあい、一体となって災害予防や減災活動をするこ
とで、災害による被害を最小限にとどめ、被害拡大を阻止し、命を守ることが出来ます。

高め合う仲間として

地域の人々が協力し、防災意識を高め、自主的に防災活動に取り組み「自主防災組織」という組織があります。ご自分の自治会に無いようでしたら、自治会等を中心に、自主防災組織の設置を検討してみたいかがでしょうか。



つながっている つながっていく

話し合う地域福祉フォーラム

町内に7つある地区社会福祉協議会のうちのひとつ、岩山地区社協は28年度から地域福祉フォーラムを設置しました。

千葉県が推進するこの地域福祉フォーラムは、住民が「住んでいてよかった」と思えるように、住民で地域について話し合い、考える場です。

今回は地域福祉フォーラムについて紹介し、岩山地区社協フォーラム立ち上げメンバーの3名に、設置当初の話を伺いました。

従来型では対応できなくなってきた

これまで、行政や福祉関係団体や、自治会・町内会などの住民互助組織が地域の福祉に取り組んできました。

ところが近年、孤独死、虐待、自殺など人間の尊厳や権利擁護に関する問題から、障がい者の地域生活への移行、移動困難者の移動手段の確保、ホームレスの自立などの声が沸き起こるなど、その他にも地域福祉に関する問題は多様かつ表面化してきています。

従来、地域社会を支えてきた福祉関係団体などだけでは解決できない問題が多くなってきたのが実情です。

地域福祉はしあわせづくり

そもそも「地域福祉」とは「地域住民のしあわせづくり」のことです。これには福祉関係者だけでなく、私たちの暮らしを支える活動を行っている方々全てが関係しているといえます。

それぞれの立場で汗をながす

つまり地域では、地域づくりを行っているNPOなどの団体、さらにはまちづくり活動を行ってきた商店街や企業、教育関係者、郵便局、警察、防災・防犯関係者などの幅広い分野の方々が、くらしを支える活動を行っています。この方たちは、地域住民のしあわせづくりのために

汗を流しているのではないでしょうが。

力をあわせる仕組みとして

このことから、現在の多様な地域福祉に関する問題に取り組むためには、地域住民のしあわせづくりを支える幅広い分野の方々や、福祉関係団体と、多くの住民が「地域福



▲話し合う機会が増加。高まる一体感

祉」という目的のもとに集い、知恵を出し合い、問題解決をめざして力を集結させる仕組みづくりが求められています。

そのため千葉県では、住民自らエリアごとに地域福祉を推進するしくみであり組織である「地域福祉フォーラム」の設置促進を図ることにしました。



9月16日(日)、芝山文化センターで、70歳以上の方を対象に敬老会を開催します。当日は式典のほか、安倍里禪子の歌謡ショーなどのアトラクションを行います。

敬老会は8時開場、8時45分開会、11時15分開会です。お帰りの際、出席された敬老者には軽食(パンと

いんふおめーしょん

芝山町敬老会 お楽しみに

お茶)をお配りします。
記念品は郵送でお届けします。

敬老者記念品を、9月18日以降に敬老者の皆様のお手元に郵送させていただきます。

連絡先 八日市場郵便局
0120(79)0031

芝山町福祉センター「やすらぎの里」改修のお知らせ

福祉センター「やすらぎの里」では空調等の工事のため10月～3月に館内工事箇所に応じて一部が利用できなくなります。改修工事のあいだ、利用者みなさまにはご迷惑をおかけしますがご了承ください。

詳しくは下記まで

芝山町福祉センター「やすらぎの里」
ご予約・お問合せ番号 78-0294

ご家庭に眠っている

食材大募集

フードバンクとは、包装の破損や賞味期限が近づいたという理由で廃棄されてしまう食品・食材を企業や個人から引き取り、民間や公的な支援窓口を通して、食料が必要な生活困窮者に無償でお届けする活動をしている団体です。

その食品の回収手段として、県内各地に窓口やブースを設け、食品を

受付する「フードドライブ」と名付けた活動を年3回の予定で行っています。

「ご家庭に眠っている食品をお寄せください。」

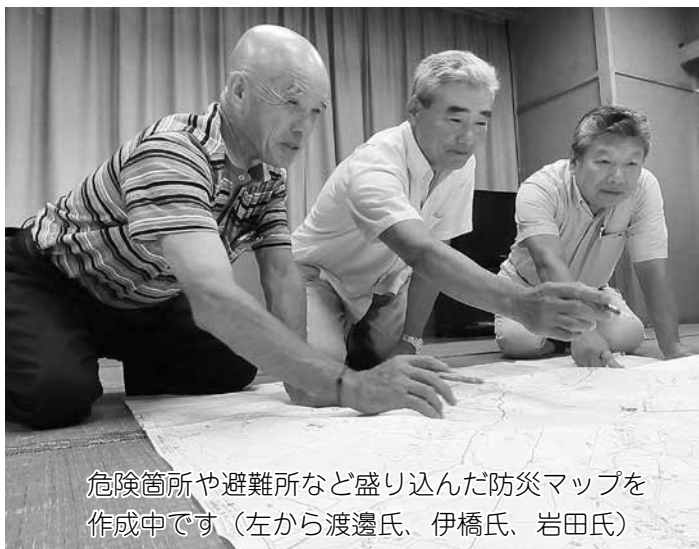
芝山町フードドライブ窓口

期間 9月18日～10月31日

窓口 芝山町福祉センター内

ご寄附いただきたい食品例

お米・乾物・缶詰瓶詰・インスタント食品・レトルト食品・調味料・飲料などで、常温保存可能、賞味期限が2か月以上残っているものです。



危険箇所や避難所など盛り込んだ防災マップを作成中です(左から渡邊氏、伊橋氏、岩田氏)

まずは防災マップに奮闘中

伊橋氏 岩山地区社協会議の時、町社協職員からフォーラムについての説明を受けたんだけど、正直よくわからなかったです。地域について話すと言われても、ピンとこなくて。なので、やるやらないは置いて、必要があるのか、町社協職員と一緒に考えてみたんです。

岩田氏 まず「生活で困っていること」について出し合いました。「さつくばらんに何でも話そう」となれば、何かしら思っていることはあるものですね。それから困りごとを①自分たち(地区社協)が担う事②地区で担う事③行政

が担うことに分けました。

伊橋氏 分類する中で、地区社協が担えることも無くないということがわかり「まあ、やってみるか」と決めました。なので全部わかってから始めたのではなく、なんとなくとりあえず地域福祉フォーラムの設置を決めたんですよね。

渡邊氏 それからは「地区社協で担うこと」の1つずつに目的・場所・必要なモノコトなど具体策を考えていきました。その中でどれをやるかと選んだのが、防災マップ作りでした。

地域福祉フォーラムは自由に自分の地域について話し合い、地域のチカラをかりながら少しずつ福祉課題を解決していく取り組みです。経費への助成金もあります。地元のこととは地元の自分たちが一番わかっているはずだからです。

今よりもっと「住んでよかった」と思えるように、自分たちの地域を自分たちの形にカスタマイズする地域福祉フォーラムは現在進行形です。



みなさんの身近にあった“チョットいい話”をお寄せいただきましてありがとうございました。これからも地域の中や家庭で見かけた・起こった“チョットいい話”をお聞かせください。

▲持ち帰ったきんぎょは夏の思い出

空港と地域、ひとつのやぶら

8月15日は、菱田の地域にとって大切な日です。今回で25回目を迎える菱田祭は「地域のみんなも空港も、改めてなかよくしよう」という思いのもと、当時の区長たちの声かけから始まり、千代田区で開かれていた盆踊りの祭を、菱田全体で開催する形でスタートしました。

場所は菱田小学校グラウンド。中心に組まれた立派なやぐらを、みんなで囲んで踊ります。第1回から打ち上げている花火も菱田祭の目玉。空港から一番近くで見られる打ち上げ花火です。

お盆の時期に帰省する地元を離れた人たちが、この祭に参加し、懐かしい顔と語らうのも菱田祭の醍醐味です。立ち上げ当時のメンバーで、今も祭の中心として動いている方々は「地域の風習がなくなっていく昨今ですが、この祭だけは絶対に絶やさない」と力強く語っていました。

飛び入り参加の中高生が子どもみこしを先導



ブルーベリーは

やさしさの味

芝山町福祉作業所は7月10日にブルーベリー狩りをしました。

招待してくれたのは境宮崎の方で、ブルーベリーの品種や取り方の説明、腕力バーや飲み物の提供までしてくれました。

作業所員は、いろいろな種類のブルーベリーの食べくらべをしながら、お気に入りを探し。自分好みのお持ち帰りパックを作ります。これがブルーベリー狩りの楽しいところ。

摘みだすブルーベリーで、やさしさを味わう真夏の一日となりました。



▲青空の下でいただきます



広報担当の私が突撃体験するこの企画。第12回目は、小池5区にお住まいの岩澤澄江さんが、施設で生け花のボランティアをやっていると伺い、活動している第二松丘園へおじゃましました。

岩澤さんはかれこれ40年程生け花を習っていますが、このボランティアを始めてまだ1年くらいだそうです。きっかけは生け花の先生が体調を崩した時、代わりにボランティアをやってみないかと話があり、もともと芝山町で給食サービス事業を何年も手伝っていましたし、誰かのためにという気持ちもあり、始めたのだそうです。

さすがキャリア40年。生けるのがとても速く、お話を伺っている最中も、迷いなく花を挿していました。

ぼくの突撃 ボランティア その12 体験記

生け花ボランティア

主な活動：施設での生け花

しばらく見学させていただき、花だけでなく葉だけのものも使うことや、少しでも長持ちさせる為に水の中で茎を切る（水切りと言う）、切り口は斜めの方が挿しやすいことなど、こまごまとやり方を教えていただき実践に移りました。

施設の1室で生けているのですが、ドアを開けているので通りがかりの利用者が挨拶をしながら「まあ、生け花をしているのね。花はいいよねえ」と話し、しばらく見ていく場面もありました。飾るだけでなく、利用者との交流もこのボランティアの意義なのだなと思いました。

文字通り施設に華を添える趣味を生かしたボランティア。素敵です。



▶ 1本目からなかなか踏み出せない

福祉センターで実施している「いきいきライフ調理実習教室」は、減塩・低カロリーメニューで、生活習慣病の予防と改善をねらいとしています。その秘伝のレシピを講師の管理栄養士がご紹介!



【材料】（6～8人分/分量g）

もち麦	大さじ4
南瓜	1/6 個
玉ねぎ	1 個
じゃが芋	1 個
セロリ	1/2 本
ベーコン	4 枚
ミックスビーンズ	1 缶

にんにく	1 かけ
油（オリーブ油）	少々
コンソメ	2 個
塩こしょう	少々
水	800ml
※トマトジュースをいれてもよい（水 600ml+ジュース 200ml）	

いきいきライフ 秘伝レシピ

その19

もち麦スープ

【作り方】(1人分)エネルギー：171kcal たんぱく質：5.1g 脂質：7.1g 糖質：22.3g 塩分：1.1g

- ①ベーコンは食べやすい大きさに切り、にんにくはみじん切り野菜は1cm角に切る。
- ②鍋に油をひき、ニンニクを入れて焦がさないように炒め、Aを加えて炒める。油が回ったら水、コンソメを入れて柔らかくなるまで煮込む。

ワンポイント

今話題のもち麦です。

もちもちプチプチした食感が特徴で、食物繊維は白米の26倍 玄米の4.3倍ともいわれ善玉菌を増やし、腸内環境を改善してくれます。



参加申込み・お問い合わせは福祉センターまで TEL78-0294



図書室だより

やすらぎ☆ブック

best 3

本のムシが選ぶおススメ図書!

1位

「その道のプロに聞く生きものの持ちかた」

松橋 利光 (大和書房)



カブトムシやバッタなど身近な虫たちから、イヌ、ヘビ、トカゲ、そしてワニまで…その道のプロが「持ちかた」を伝授。「触れる」ことで動物たちの生態を知ることができる新しい入門書です。

2位

「旅先のオバケ」

椎名 誠 (集英社)



極寒ロシアの心霊ホテルや、一瞬で身体ごと蚊に包まれる恐怖のテント泊など、世界を旅する著者が体験した一般人ではなかなか体験できない「宿」をテーマにしたエッセイ集。世界の宿はこんなに面白い。驚き・笑い・発見・恐怖満載の一冊です。

3位

「火のないところに煙は」

芦沢 央 (新潮社)



作家の「私」は、神楽坂を舞台にした怪談を書かないかと、出版社から依頼される。かつて経験した凄惨な事件を小説にすることで「私」は情報を集めようとするが…。予測不能、どんでん返し、波状攻撃に必ず騙される。戦慄のミステリーです。

図書室からのお知らせ

図書室は午前9時から午後5時まで開室しています。

貸出は一人5冊まで。期間は1カ月(新着図書は2週間)です。

本を借りるには、利用カードが必要です。



ふくし行事予定

9月	1日	まごころの輪103号発行
	4、20日	給食サービス
	16日	芝山町敬老会
	18日～	敬老祝品送付
10月	1日～	赤い羽根共同募金運動開始
	2、18日	給食サービス
	4日	ミニ・デイサービス
	7日	共同募金街頭募金(町民体育祭)
	26日	おとこの料理教室
	下旬	身体障害者ミニ・デイサービス
11月	6、22日	給食サービス
	9日	千葉県社会福祉大会
	11日	はにわまつり福祉バザー・広報啓発活動
	15日	ミニ・デイサービス
	29日	ミニ・デイサービス(12月分)身体障害者ミニ・デイサービス
	毎月上旬	ひとり暮らし高齢者誕生日祝い
	毎月中旬	目の不自由な方へ声の広報発行

福祉センター休館日のお知らせ

毎週月曜日と祝日(祝日が日曜日に当る場合は開館します)

9月 3・10・16～18・24・25日

10月 1・8・9・15・22・29日

11月 3・5・12・19・23・26日

9月の16日～18日は
休館日です。

弁護士法律相談予定

福祉センターにおいて弁護士による無料相談を行っています。相談は1名(組)30分です。予定日は

9月25日(火)・10月30日(火)・11月27日(火)

です。利用希望の方は事前予約が必要です。

また電話相談も随時受け付けています。

ふくし駆け込みテレホン・・・☎78-0526

ふくしに関するなんでも電話相談、随時受け付けています。平日9:00～17:00

善 意 あ り が う い ま す	新井田子育て地蔵様	5,442円
	丸朝チャリティーゴルフコンペ様	73,700円
	匿名様	2,000円
	櫻井菊枝様(小原子)	介護用品多数
	藤川博様(小池4)	タオル多数
	怒賀春子様(はにわ台南)	タオル多数
	萩原敏子様(菱田宿)	タオル多数
	お寄せいただいたご浄財は、地域の福祉のために有効に活用させていただきます。	

編集後記

▼この夏は「暑いネ」が合言葉の様でした。冷房は一日中フル回転し、電気料の請求額が気になるところです。でも熱中症対策は大切です。SY

▼台所の窓からの景色はブドウ棚。実はひとつもならなくて残念でしたが西日除けと目の保養でよし。来年に期待です。瓢箪棚は楽しみです。

井戸端

▼猛暑が続く毎日ですが、私の暑さ対策を一言。早寝早起き早朝の運動と茄子・瓜・胡瓜の漬物と酢の物の食事です。夏バテ防止で頑張ろう。

▼猛暑の中、目標に向かって最後まで諦めることなく、信頼し一致団結して戦う球児たちの姿に感動させられています。甲子園でもどんなプレーが出るか楽しみです。海猿

▼西日本豪雨は記憶に新しいが、最近講習を受け被災地危険度判定士になった。しかし判定士として活動する機会が来ない事を願う。南

▼今年ほど緑のありがたさを感じたことはない。日々、庭の草とりや植木の手入れにうんざりなのに、猛暑続きで伸びた庭草の緑にさえ涼を感じる田舎。ハイジ